

わたしの「まちづくり提案」～皆様から届いた声～

※今年度7月末までにお寄せいただいた提案の一部を要約してご紹介します。

○いつも現場を見るたびに思うことだが、公道に上下水管を埋設した後、その道路の舗装を全面削除して再舗装を直す。なぜ掘削した50cmくらいの幅員のみを舗装し直しただけではダメなのか。今、工事している天皇館辺りの道路は、車はもちろん人もほとんど通っていない道路。財政難の折、考えてもらいたい。

(油井 匿名さん)

市からの返信

ご提起あった箇所は国道敷地で、水道管等埋設物は国の占用許可を得て工事していますが、この許可条件として、もともと全幅での舗装復旧が義務付けられています。

また、県道内は県の、河川区域内は国または県の占用許可条件により布設工事を実施しています。

なお、市道内での水道等埋設物の舗装復旧は、各関係部署と調整し、積極的にコスト削減に取り組んでいます。

○市議選の選挙カーについて、日に何度も大きな音を車で流され通られます。それが1週間続きます。体調の優れない方もいると思います。市から配布される選挙公報によって候補者の方々のことは分かります。それによって判断したいと思えますので、今後はせいぜい3日以内に抑えられないでしょうか？(郭内 匿名さん)

市からの返信

現行の公職選挙法では、市議選の選挙運動期間(7日間)を短縮できない状況にありますのでご理解ください。

なお、住宅密集地では音量や方法を変えるなど、市民の皆様への負担にならないよう機会をとらえて候補者陣営にお願いしたいと考えています。

○毎朝犬を連れてきた方をよく見かけます。中には手に袋とシャベルをお持ちの方も見かけますが、ほとんどは何も持たずに散歩をされています。みんなが使つ道路をフンで汚

すようなことはしないで欲しいと思います。動物を飼うなら、マナーを守って飼って欲しい。そんな小さなことでも住みよい町に少しでも近づけると思っています。「ゴミやフンのない町、二本松」そんな町になって欲しいと思います。

(油井 匿名さん)

市からの返信

飼い犬のフン公害については、整備された河川沿いの道等に放置されているとの苦情が多数寄せられています。この問題は、飼い主のマナー向上が何よりも重要ですので、広報紙による周知や、相談があった地区には看板やチラシ等を配布しています。

ほんの一部の人の不心得により街が汚されてしまうのは残念なことです。

貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございます。※(一)内は、提案いただいた皆様の意向により、ご紹介させていただきました。



待望の第五十六回「二本松の菊人形」が十月一日オープンいたします。

菊人形開催にあたり多くの皆様方のご支援、ご協力に感謝申し上げます。

さて、菊人形会場構成につきましては、正門を城内に設置し、会場前広場を交流ゾーンとし、無料開放することにいたしました。

第一会場は、NHK大河ドラマ「龍馬伝」の世界の海援隊を夢見た士魂商才の男・坂本龍馬、土佐藩を飛び出し、幕臣勝海舟との出会い。勝のもとで航海術を習得し、長崎で貿易会社を兼ねた政治結社・亀山社中、そして海援隊を組織。慶応二年(一八六六)、西郷隆盛、桂小五郎らと会話し、薩長同盟を成立させる。さらに、徳川慶喜の大政奉還を画策し、戊辰戦争で江戸城が新



政府に包囲された際、西郷隆盛と会談して江戸城無血開城を実現させ、明治維新を大きく押し進める原動力となった「坂本龍馬」の生涯を豪華絢爛な菊人形で表現いたしました。滝の場面には、七福神の宝船を華やかに表現いたします。第二会場は、光と花のファンタジーで、「美女と野獣」などのイルミネーションを施し、幻想的な光の世界を作りだします。また、市内の特産品等を集めた「物産展・企画展」を開催いたします。

第三会場は、「鬼婆伝説奥州安達ヶ原」の悲話を菊人形歌舞伎十段返しで上演いたします。

多くの皆様においでをいただきますよう心からお待ち申し上げます。